

平成28年度学校環境衛生・薬事衛生研究協議会報告書

会長 沖田敏宜

報告者 監事 西村正広

日時：平成28年10月20日~21日

場所：岐阜市じゅうろくプラザ

特別講演 「地球の歴史から環境と生命を考える」岐阜薬科大学 学長 稲垣隆司先生

日本の公害の例を挙げられ、その対策情報を中国に渡しているそうです。また、温暖化と関係のあるエアコン使用によるヒートアイランドの問題を解決しなくてはいけないと言われていました。都市集中型になったため、過疎化が進み里山の管理不足になっているそうです。生物多様性を維持するための対策が必要だそうです。

講義 「学校保健における学校薬剤師との関わり」

文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課 健康教育調査官 小出彰宏先生

学校環境衛生基準と学校給食衛生管理基準を法律、政令、告示などに整理し、わかりやすく説明されました。また、医薬品についての授業にも触れられ、外部講師の方が良いと思っているのは、84%に達しているそうなので、学校薬剤師からアプローチしてみないといけないと思いました。

研究協議

〔第1分科会〕学校環境衛生活動部会

「学校環境衛生基準」に基づく学校環境衛生活動の進め方や当面する諸問題への対応

「学校環境衛生検査の試料採取における留意事項等について」

岐阜県学校薬剤師会 大森雄太先生

岐阜県公衆衛生検査センターの職員なので、採取時の注意点がよくわかりました。

「学校環境衛生活動を生かした保健教育」 京都市立九条中学校 教諭 坂部大輔先生

日本学校保健会が発行している「学校環境衛生を生かした保健教育」を使用した実践例を話されました。健康に関する意識が授業前と授業後で、有意差を持って向上したデータを示されました。

〔第3分科会〕喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育部会

喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方や当面する諸問題への対応

「くすり教育から喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の現状と諸問題」

(一社)愛知県学校薬剤師会 副会長 吉田哲也先生

薬物乱用防止啓発映像資料(高校生用)『未来があるから!』を紹介されました。

ユーチューブで見ることができるので、利用したいと思いました。

「薬剤師と連携した喫煙、飲酒、薬物乱用防止教室のすすめ方」

～正しい知識の習得と実践的能力を育成する指導の在り方～

岐阜県池田町立池田中学校 養護教諭 中村由美先生

1年生は喫煙防止教室、2年生は飲酒防止教室、3年生は薬物乱用防止教室を実施されています。こどもたちの居場所づくりを進め、セルフエスティームを高めるための全校「絆タイム」を紹介されました。毎日帰りの会で班会を行い、仲間の良さを見付け、自分に自信を高めることが目的だそうです。いい取組だと思いました。